

高松市のプロフィール

高松市は、四国の北東部、香川県のほぼ中央に位置する県庁所在都市で、平成11年に中核市となりました。気候は温暖で、風光明媚な自然に恵まれ、これらと街のたたずまいが程よく調和した全国有数の美観都市です。

平成17年9月26日に塩江町と、平成18年1月10日に牟礼町・庵治町・香川町・香南町・国分寺町と合併、北は瀬戸内海から南は徳島県境までを市域とする人口42万人を擁する新高松市が誕生し、「21世紀の四国の州都を展望した風格ある環瀬戸内海圏の中核・中核拠点都市／グレーター高松の創造 海・街・山と 人が融け合う 元気なまち・高松」を目指し、各地域の特性を生かしながら魅力と活力にあふれる都市づくりを進めています。

香川県



(平成18年2月15日現在)

【市章】



【市木】黒松



【市花】つつじ (さつきを含む)



新高松市

人口：420,388人

面積：375.09km²

将来都市構想における望ましい都市像

21世紀の四国の州都を展望した
風格ある環瀬戸内海圏の中核・中核拠点都市／グレーター高松の創造
海・街・山と 人が融け合う 元気なまち・高松

まちづくりプランにおけるエリア別の機能整備(まちづくり)のイメージ図

国分寺町

人口：24,250人

面積：26.25km²

位置づけ

歴史と文化が調和し、
コミュニティ文化を創造する生活交流ゾーン

高松市

人口：335,888人

面積：194.38km²

臨海部・島嶼部エリア
(海洋性交流創造エリア)

都市中心エリア
(業務・都市型産業創造エリア)

都市近郊エリア
(田園型産業・生活創造エリア)

丘陵・林間エリア
(親林・親水型保養・交流創造エリア)

◎高付加価値型水産業育成機能

◎親水交流機能

◎芸術文化交流機能

◎業務中枢機能

◎商業・娯楽機能

(中心部)

◎高質な生活文化拠点機能

★香川インテリジェントパーク

◎高質な生活文化拠点機能

◎高付加価値型農業育成機能

◎頭脳交流・都市型産業育成機能

◎高質な生活文化拠点機能

◎高付加価値型農業育成機能

高松空港★

◎生涯学習・環境学習機能

◎観光・レクリエーション機能

◎広域保養交流機能

庵治町

人口：6,259人

面積：15.83km²

位置づけ

豊かな自然と特徴ある
地域産業を生かし、
創造的生活を育てる
海の交流拠点ゾーン

牟礼町

人口：18,208人

面積：16.48km²

位置づけ

海、花、緑、石が調和した、
芸術・文化の
香り高い快適な生活
交流ゾーン

香川町

人口：24,385人

面積：27.33km²

位置づけ

うるおいのある田園
型生活文化を発信する
交流ゾーン

塩江町

人口：3,484人

面積：80.10km²

位置づけ

心と体のリフレッシュの
舞台となるオアシス
ゾーン

(注)◎は特に重点的な育成が図られるべき機能

※人口は、「香川県人口移動調査報告(H17.1.1現在)」による。

※面積は、「全国都道府県市区町村別面積調(H16.10.1現在)」による。なお、高松市の面積には、平成17年10月5日に告示された公有水面埋立による増分0.04km²を含む。